

## 第 110 回規格会議

1 月 21 日（月）に、第 110 回規格会議が東海大学校友会館（霞が関ビル）において開催されました。

今回は標準規格の改定 6 件、および技術資料の改定 4 件が提案のとおり決議されました。



第 110 回規格会議の様子

本規格会議において決議された議案の概要は以下のとおりです。

### 第 110 回規格会議 標準規格及び技術資料の改定の概要

No.	規格等番号	規格名等	概要
1	ARIB STD-T99 4.1 版	特定小電力無線局 150MHz 帯 人・動物 検知通報システム用 無線局の無線設備 標準規格	本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 2 号に規定される特定小電力無線局のうち、同号（13）で規定される、150MHz 帯を使用する人・動物検知通報システム（国内において主として人又は動物の行動及び状態に関する情報の通報又はこれに付随する制御をするための無線通信を行う無線局の無線設備をいう。）について規定したものである。 今回の改定は、製造者識別番号について、非公開の場合に特段不都合が無いこと及び番号追加等の更新作業が削減できることから製造者識別番号の一覧表を削除するものである。
2	ARIB STD-T120 Ver.1.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD	本標準規格は、3GPP（Third Generation Partnership Project）の技術仕様に基づく国際

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>標準規格 IMT Systems (International Mobile Telecommunications Systems) に関するもので、無線アクセス、コアトランスポートネットワーク、コーデック、セキュリティ、サービス機能などのシステム仕様を規定するものである。</p> <p>第 109 回規格会議 (2018 年 10 月開催) において、従来の標準規格 (第 3 世代:STD-T63、第 4 世代:STD-T104) を統合し、3GPP が 2018 年 6 月までに更新したリリース 8 からリリース 15 までの技術仕様を基に、新たに IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB STD-T120 Ver.1.00) として策定された。</p> <p>今回の改定は、2018 年 9 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 15 までの標準規格を反映するものである。</p>
3	ARIB TR-T23 Ver.1.10	IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、3GPP (Third Generation Partnership Project) の技術仕様に基づく国際標準規格 IMT Systems (International Mobile Telecommunications Systems) に関するもので、要求条件や今後の規格策定に必要となる技術情報を記載したものである。</p> <p>第 109 回規格会議 (2018 年 10 月開催) において、従来の技術資料 (第 3 世代:TR-T12、第 4 世代:TR-T19) を統合し、3GPP が 2018 年 6 月までに更新したリリース 8 からリリース 15 までの技術仕様を基に、新たに IMT Systems based on 3GPP Specifications (ARIB TR-T23 Ver.1.00) として策定された。</p> <p>今回の改定は、2018 年 9 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 15 までの技術資料を反映するものである。</p>
4	ARIB STD-B62 2.1 版	デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式 (第 2 世代) 標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送における第 2 世代のマルチメディア符号化方式として、高度広帯域衛星デジタル放送に適用されるものである。</p> <p>今回の主な改定は、新 4K8K 衛星放送のマルチメディアサービスの運用を安定しておこなうために、高度広帯域衛星デジタル放送の字幕・文字スーパー及び放送用拡張関数について規定の明確化及び誤記訂正を行うもので、各編の主な改定内容は以下のとおりである。</p> <p>第一編の改定は、第 3 部に規定される字幕・文字スーパーの符号化方式において名前空間について誤記訂正を行い、関連運用規定との整合をとるものである。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
			<p>第二編の改定は、マルチメディア符号化方式言語仕様において、規定しているイベント情報を表すデータ型の記述形式が準拠すべきインタフェース記述言語（WebIDL）と異なっているものについての整合及び誤記訂正を行うものである。</p>
5	ARIB TR-B14 6.5 版	地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、地上デジタルテレビジョン放送の放送局での運用及び地上デジタルテレビジョン放送受信機の機能仕様をとりまとめたものである。</p> <p>今回の改定は、2018 年 10 月末の放送大学学園のサービス停止（停波）に伴い、関連する識別子等を削除するものである。</p>
6	ARIB TR-B39 2.0 版	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の放送局での運用並びに受信機の機能仕様に関し規定したものである。</p> <p>今回の主な改定は、本放送開始に向けた一般社団法人放送サービス高度化推進協会（A-PAB）のテストセンター等で行っている機能検証において確認された課題事項等に対応するために、字幕の囲い、MH-AIT 更新時の動作、制御文字（改行）及びサービス契約情報取得機能に関する明確化並びに一部放送事業者の放送開始日の前倒しに伴う変更を行うものである。</p> <p>なお、今回の改定は、新 4K8K 衛星放送開始後の最初のものであるため、高度広帯域衛星デジタル放送の運用規定として新たな位置付けとする目的で、版数を 2.0 版とする。</p>
7	ARIB TR-B22 2.0 版	テレビジョン放送番組素材伝送補助データ運用規定技術資料	<p>本技術資料は、デジタルハイビジョン素材伝送において、「どの伝送機材」が「どのような状態か」を受信側で監視可能にするため、及び汎用情報を簡易に伝送可能にするために、デジタルハイビジョン素材伝送補助データ（機器 ID・監視情報及び汎用情報）の運用について規定したものである。</p> <p>今回の改定は、素材伝送補助データを、ハイビジョン（2K）の HD-SDI との互換性を保ちつつ、今後の 4K 放送番組の素材伝送に対応させるため、3G-SDI クラウドリンク、12G-SDI における素材伝送補助データの重畳位置と重畳方法の規定を追加するものである。</p> <p>なお、適用範囲をハイビジョン（2K）から 4K まで広げるため、本規定のタイトルを「テレビジョン放送番組素材伝送補助データ運用規定」2.0 版と改定する。</p>

No.	規格等番号	規格名等	概要
8	ARIB STD-T105 Ver.1.40  ARIB STD-T117 1.1 版  ARIB STD-B25 6.7 版	必須の工業所有権の実 施の権利に係る 確認書の反映のみの改 定	<p>今回の改定は、当該標準規格の最終改定日（策定後これまで改定履歴のないものは策定日）以降に提出された必須の工業所有権の実施の権利に係る確認書を、当該標準規格のまえがき別表に反映するものである。この3件の標準規格については当面本文の改定予定は無く、今回の改定は必須の工業所有権をまえがき別表に追加するのみである。</p> <p>なお、当該確認書すべてにおいて、標準規格に係る工業所有権の取扱いに関する基本指針に規定された第二号に掲げる取扱いが選択されている。</p>